

コーディネーター通信 No.5

平成29年3月3日
新潟市立内野中学校
地域教育コーディネーター
玉木園子 山岸則子 木竜吉子

学習支援ボランティアの皆さん、一年間ありがとうございました。 (生徒による感謝の会 3/3)

素晴らしい歌声と心のこもったお礼の言葉に感激しました。



ボランティアさんから卒業する皆さんへお祝いの言葉

元気一杯な皆さんから、活力を貰って若返っています。

中学校から、新しい世界へ出発しますが、「芸は身を助ける」とも言います。趣味として、2つ以上（静と動～室内でできるものとスポーツ）持った方が人生広がります。それと「夢」をずっと持ち続けてください。

卒業おめでとうございました。

地域も応援しています！

卒業生の皆様へ

皆さんとは、一年生の時に家庭科の裁縫の実習でしか関わることはなくて、ほんの少しの短いお付き合いでした。でも、顔を合わせて会話をしながらの作業でしたから、皆さんの顔は結構覚えているのですよ。

内野四つ角で楽しそうにお友だちとおしゃべりしている姿や、雨の中一生懸命自転車のペダルをこいで家路を急ぐ姿を見かけては「大きくなったなあ」「たくましくなったなあ」とつい見守ってしまいます。

私だけでなく、きっと地域の大人たちは、内野中の制服や体操着姿の生徒たちを目にすると「頑張れ！」と応援していたと思います。皆さんが思っているよりもたくさんの大人が見守っています。安心して次のステップへ歩を進めてください。健康第一です。心も体も元気で、これからも頑張ってくださいね。

ボランティア交流会(3/3)



ボランティアの皆様には、ほんとうにお世話になりました。ささやかな感謝の気持ちを込めて茶話会を聞きました。

内野中パートナーシップ推進会議 (2/10)

コミ協、PTA、民生委員の代表の皆さん、公民館や区役所商工会、学校支援ボランティアの方からもおいていただき、内野中の取組を知ってもらいました。力強い応援隊です。



内野中学校の地域と学校パートナーシップ事業

今年度も1200名を超える方が来校し、中学生の学びを支えてくださいました。新潟大学の学生や、まだお子さんが小学生だという方など幅広い年齢層の方々にかかわっていただき、この事業がより地域へと広がりをみせた一年だったと思います。これからも、学校（生徒）にとってだけでなく、支援して下さる皆様にとっても励みになるような事業を目指していきたいと思っています。

= 社会教育と組んで =

3年生・防災教育



1年生総合・公民館活動で学ぶ



= 学習支援の数々 =

- ・数学、英語、家庭科、国語（書写含）理科、放課後学習教室、読み聞かせ

= 学校や先生を支える =

- ・健康診断補助、蔵書点検、課題印刷

= 生徒だってがんばった =

- ・西幼稚園、西内野小でボランティア
- ・各種まつり参加
- ・新川、海岸清掃

～中学校でボランティアをしてみました～



これほど学校と地域のボランティアが密接に関わることでできる中学校は、私個人としてはとても新鮮であり、授業見学はもちろん、放課後の学習教室の時間でも、沢山学ばせていただいています。

私自身まだまだ未熟ではありますが、少しでも生徒の学習の支えとなる様努力していきます。とても貴重な経験ができる機会に感謝します。



中学校のボランティアを初めてさせていただきました。わからないところがあると、自分から聞きにきてくれる生徒が沢山いてビックリしました。その力がすてきだなと思いました。

中学校のボランティアは、初めてだったのでとても緊張しましたが、とても仲の良いクラスで楽しかったです。



1年生の家庭科の授業のお手伝いをさせていただきました。小学校のボランティアと比べると子どもたちがしっかりしていて驚きました。家庭科の授業も男の子も女の子も真面目に取り組んでいました。

卒業してから6年がたち、学生ボランティアとして戻ってきて、懐かしさがある中、頑張っている生徒を見ると自分も頑張ろうと思えます。これからも内野っ子としての良さを増やして行ってほしいです。

～ まだまだボランティアは続きます！！ ～

引き続き各教科にボランティアさんが入り、学習のまとめを支援します。

春休み課題印刷（3/7～10）

一年間の学習を身につけて新しい学年に進んでほしいと願いを込めて作成して下さいます。しっかり取り組んでね！

～ ありがとうございます ～

（2/7～13）

図書蔵書点検にのべ8名の方が来てくれました。

新年度からまたたくさん本が借りられますね。

